



徳島県立中央病院 患者支援センター
770-8539 徳島市蔵本町1丁目10-3
<https://tph.pref.tokushima.lg.jp/central/>

電話 088(631)7151
FAX 0120(631)715
mail: chiiki@tph.gr.jp

当院での下肢静脈瘤治療について

徳島県立中央病院 心臓血管外科部長 加納 正志

平素より地域医療連携にてお世話になり感謝申し上げます。

当科は、2003年に外科より独立し現在に至っています。常勤2名の時期が多くマンパワー不足で救急患者受け入れに際してはご迷惑をおかけすることも多々ありましたが、2024年4月より卒後10年目の新メンバーが加わりました。以前よりは柔軟に対応できるかと思いますので、今後ともよろしくお願い致します。

さて、当科で扱っている疾患は成人後天性心疾患、大動脈疾患、四肢末梢血管と多岐にわたります。心疾患は循環器科経由で、また急性大動脈解離や破裂などの大血管疾患はERを通じた対応が多くなりますので、今回は当科に直接ご紹介いただくことの多い静脈瘤についてお話しします。

ご存じのように下肢静脈には深部静脈と表在静脈(大・小伏在静脈)がありますが、外科治療の対象になるのは、この伏在静脈の逆流によるものとなります。

高位結紮、硬化療法、ストリッピング手術などが行われてきましたが、保険適用されたこともあり2013年より下肢静脈瘤血管内レーザー焼灼術を開始しました。当初は波長980nmのレーザーで皮下出血、術後の疼痛といった問題点もありましたが、2019年9月以降波長1480nmの新たな機器を導入し、その問題もほぼ解決されました。現在(2024年6月末)までに913人、1156箇所焼灼を行い、再疏通はなく、治療域の再発は2例(0.2%)、重篤な合併症である肺動脈血栓塞栓症の発生はありません。また最近焼灼せず静脈内へ接着剤を注入して血管を塞ぐ方法NTNT(non-thermal non-tumescent)もあります。熱を使わないため、局所麻酔(TLA麻酔)が不要で神経障害を起こすリスクが少ないというメリットがありますが、10%程度で発生するアレルギーの問題があります。重篤化する事例も報告されているため当科としてはレーザー治療を主体としています。

術翌日の診察の都合上、基本1泊2日で行っていますが、患者様のご都合に合わせて日帰り手術にも対応しています。今後ともよろしくお願い致します。



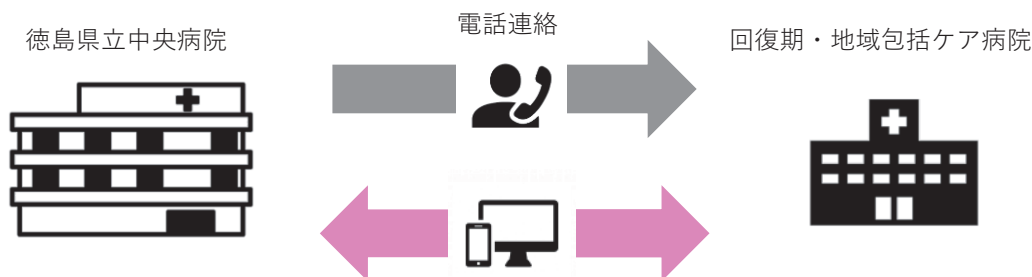
大腿骨近位部骨折に関わるレジストリ登録について

二次性骨折継続管理料の算定要件に当該患者のレジストリ登録が必要となっており、当院でも日本脆弱性骨折ネットワークのレジストリに準じた評価を1年間継続しております。従来は電話での聞き取り調査を行なっていましたが、この度『バイタルリンク®』を使用してインターネット上での追跡調査が可能となりました。円滑な評価継続のため『バイタルリンク®』の使用を御一考いただけますと幸いです。

バイタルリンク®とは？

バイタルリンク®はパソコンやスマートフォン、タブレット端末を使用して、患者さんにかかわるすべての医療従事者間で患者さんの情報を共有することのできる多職種連携システムです。

従来の電話連絡に比べてバイタルリンク®では双方に円滑な情報共有が可能です。



スマホ・PCでバイタルリンク®を用いた方法

フォローアップ項目

入院日よりそれぞれ30日・120日・365日の大腿骨関連の再入院、再手術、生存状態、活動性、住居、骨粗鬆症に対する薬物療法など

お問い合わせ：088-631-7151 理学療法士 池脇 圭司

徳島県認知症疾患医療センターのご案内

認知症疾患医療センターでは、認知症の鑑別診断を行う認知症専門外来と、BPSD外来を行っております。ご予約の際は、認知症外来専用のFAX受診申込書にてお願いいたします。2024年4月より、認知症治療薬『レケンビ』の使用が可能となりました。

◎診療案内(予約制)

認知症専門外来 水木金 午後 ・ BPSD外来 月 午後

◎お問い合わせ

平日 10:00～16:00 (土日祝・年末年始除く)
電話 088-631-7172 つながらない場合は088-631-7151(中央病院代表)まで
FAX 088-631-7130 (認知症疾患医療センター直通FAX)

《報告》

皆様のおかげをもちまして、

令和6年6月は、地域医療支援病院

紹介率 94.9% 逆紹介率 153.3%でした。

FAXによる事前受診予約件数は1,088件でした。

今後も地域医療連携推進に努めます。何卒よろしくお願い申し上げます



徳島県立中央病院

TOKUSHIMA PREFECTURAL
CENTRAL HOSPITAL